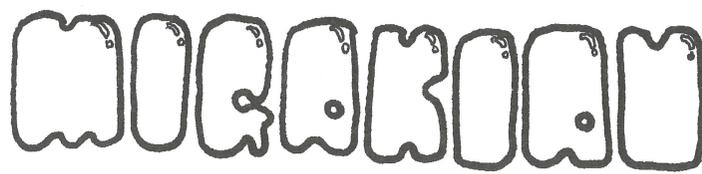


燦々
四中
学校たより



18 限目

3月14日 金



3

こんな行動力がある人にあこがれなさい!!!



先週、卒業式の前のある日、朝から挨拶がてら、落ち葉を掃除していたところ、登校してきた3年生の坂本比呂さんが、「校長先生の手伝いしてくれん」と言て、にものを置いて私のところに来て、落ち葉ひろいを手伝ってくれました。すごいよね!!! 卒業を前にひかえて浮かれがちになるのですが、そんな中でも、朝から掃除の**手伝いをしようと思ひ、それを実行に移す勇氣!**できそうで、できませんよ。少なくとも、私の中学生の時ではありえませんでした。こんなことが出来る人って、大人の私たちでも憧れますよね? 年齢や立場なんて関係ありません。これは先生たちでもそうです。これまで、同じような場面が何回かありましたが、松本先生や松崎先生は、挨拶で立っていら、しる時でも、そういう時は、**自分の仕事はあとにして、必ず手伝いに来てくださいますし、「道具、片付けておきます」と、後片付けまでして下さります。**

自分がそれぞれの先生方の年齢の時にそんなことができていたかというと怪しいです。「見習わないといかんよ」と思ひますし、**年下でも本当に尊敬できる先生方だと思ひます。**比呂さんは、「これって、俺、罰でさせられよると思われんかな?」と話していましたが、そこがまた彼のキャラのいいところだと思ひます。こういう人は、これから先に、**必ず「かわい」がられますし、それがその人の人柄となてきますし、その人の魅力となていくと思ひます。**みなさんにも、こんなことが「さりげなく」出来る人になてほしいです!!!



生徒会、委員会も頑張ってます!!!

左では、坂本さんのことを紹介しましたが、ほかにも、生徒会執行部の人たちが**四中を良くしていこう**と

と考えて、朝から昇降口に立って挨拶運動を始めてくれています。「なんか、今、ちょっと四中がださげているかな?」と自分たちで感じたらしく、何かアクションを起こそうと挨拶運動から始めてくれたみたいですよ。「挨拶運動をしたくない」という人もいるかもしれませんが、違ひです。挨拶運動そのものが**四中を変え**るのでなく、そういうことを**行動力に起こす**ということが人を**変え、環境を変え、雰囲気を変え、学校を変えていく**のです。何もなければ、良も悪も**変わ**りません。しかし**何かをすれば、必ず**波風が立ち、それが**波紋のよう**に**広が**っていきます。「バタフライ効果」というものが**科学の世界**にあります。それは、「ブラジルにいる1匹の蝶の羽はたきの影響によって、テキサスで竜巻が起る」という、自然界におこるカオスの現象です。ちょっとした**変化**が自然界では大きな現象を引きおこすと科学的に証明されているんです。生徒会執行部の人たちは、今、**石堂実**に**一歩を踏み出して**います。その動きを**みんな**で**広げ**て、**過ごしやすい、安心できる楽しい**四中に**全員で変えて**いきましょう!!! 新学期から動き出すのではなく、これまで引はられていた3年生が**卒業した今**が**変わり始める**時期なのです。もちろん、なんでも**そう簡単にうまくい**わけてはあり

ません。**千里の道も一歩から**、といます。まずは**踏み出して**みましょう? みなさんの**行動力**に期待しています!!!

返信、感想などよろしくお願ひします。何でもかまいません! 返信用QRコード

